



おおいわ ま ゆ み  
**大岩 真由美** さん

(公財) 北海道サッカー協会  
副会長  
室蘭地区サッカー協会  
副会長

令和5年度

北海道男女平等参画チャレンジ賞

ほ っ た ゆ き  
**堀田 悠希** さん

株式会社 at LOCAL 代表取締役





北海道知事  
鈴木 直道

令和5年度北海道男女平等参画チャレンジ賞を受賞された、大岩真由美様、堀田悠希様に、心からお祝い申し上げます。

この賞は、平成16年の創設以来、それぞれの個性と能力を生かして、様々な分野で活躍されている方々を讃えるとともに、その活動内容を身近なモデルとして広く紹介し、北海道における男女平等参画社会の実現に向けた気運醸成を図ることを目的としたものです。

お二人は、女性サッカー審判員や女性農業者・経営者として果敢なチャレンジを続けられ、それぞれの分野における女性の活躍推進に大きく貢献してこられました。そのご功績を讃えて、北海道男女平等参画チャレンジ賞をお贈りします。

道では、今後とも、誰もが活躍できる社会の実現に向けて、こうしたロールモデルが道内各地で生まれるよう取り組んでまいります。

受賞されたお二人のますますのご活躍を心からお祈り申し上げます。

## 審査講評

北海道男女平等参画審議会専門部会長  
北海道経済連合会 労働政策局長

池田 幸司

令和5年度北海道男女平等参画チャレンジ賞を受賞された皆様に、心からお祝い申し上げます。

今年度も、地域において様々な形で活躍し、男女平等参画社会の実現に資する活動を行う個人やグループからご応募をいただきました。それぞれの個性やスキルを活かした魅力的な活動ばかりでしたが、その中から、自身の経験や知識を活かし、地域活性化に資する取組をされている方を選考させていただきました。

大岩真由美さん（伊達市：北海道サッカー協会副会長）は、サッカー界にいち早く足を踏み入れ、JFA サッカー1級審判員の取得や、FIFA 女子ワールドカップ決勝戦での審判など、日本人女性として初めての様々な実績を残すとともに、自身の経験を活かした後進の育成、地域での講演会や教育現場でのキャリア教育など、幅広く活躍をされています。

堀田悠希さん（士幌町：株式会社 atLOCAL 代表取締役）は、自身の知識を活かしたいという思いから農業者に転身し、十勝管内の女性農業関係者によるネットワークを設立して、女性農業者の生き方や働き方を楽しみながら追求していく取組を進めているとともに、代表を務める会社では、士幌町の道の駅の運営に当初から関わり、地域の魅力を発信するなど、地域の発展に寄与されています。

今回、受賞された皆様の取組は、まだまだご活躍の場を大きく広げ、地域や社会を明るく照らしてくれるような可能性を感じました。これからも、皆様がますますご活躍され、何かにチャレンジしたいと考えている方々のロールモデルとなることを期待しています。

## 北海道男女平等参画チャレンジ賞

職場、地域、家庭その他の社会のあらゆる分野で、それぞれの個性と能力を生かしてチャレンジし、活躍している男性や女性、団体・グループ及びそのようなチャレンジを支援している団体・グループを顕彰し、チャレンジの身近なモデルを示すことによって、男女平等参画社会実現への気運を高めることを目的としています。自薦・他薦を問わず候補者を募集しています。賞の種類は次のとおりです。

- ・ 輝く女性のチャレンジ賞（受賞者が女性個人の場合）
- ・ 輝く男性のチャレンジ賞（受賞者が男性個人の場合）
- ・ 輝く北のチャレンジ賞（受賞者が団体・グループの場合）
- ・ 輝く北のチャレンジ支援賞（チャレンジを支援している団体・グループの場合）

## 受賞者紹介



## 輝く女性のチャレンジ賞

おおいわ まゆみ  
**大岩 真由美** 氏 (伊達市)

(公財) 北海道サッカー協会 副会長

室蘭地区サッカー協会副会長

今から約30年前、まだまだ男性社会であったサッカー界に足を踏み入れ、様々な可能性にチャレンジをさせて頂きました。生涯サッカーを楽しむために選手以外にも「審判員」という関わり方の中で、まだ女性ではなかった「審判インストラクター」や女性の数が圧倒的に少ない組織の理事としても関わった結果、新たな道(選択肢)を増やすことができました。自分の後に続いてきた仲間たちが増えてきたことや、その中で更に「道」を広げてくれる仲間の活躍を実感しております。

そして、自分の経験がサッカー界に限らず、教育現場や様々な団体から取材講演会などにお声がけいただき、「女性活躍」や「夢をあきらめない」などをテーマにした内容で、サッカーに親しみのない方々へも発信できるようになりました。また、自分が住んでいる伊達市にて市民参加推進会議などのメンバーとなり「まちづくり」の手伝いにも参加できるチャンスにも恵まれました。

いずれの活動も周囲の方々の理解や協力があったからこそできたものであり、今後も様々な活動を通じ、夢と活力を与えることができればと思っております。

## 輝く女性のチャレンジ賞

ほった ゆき  
**堀田 悠希** 氏 (土幌町)

株式会社 at LOCAL 代表取締役

「日本一町民に必要とされる道の駅」をビジョンに掲げ、2016年に「株式会社 at LOCAL」を設立、2017年に開設した道の駅ピア21しほろの運営を行っております。現在50名の在籍スタッフや町民の皆さんと一緒にイベントの企画や商品開発を通して、地元の人にとっては地元がより誇れるように、観光客にとっては土幌町がより特別な地域になる仕組みづくりの活動を行っております。

2012年、農家に嫁ぐことがきっかけで土幌町へ移住・就農しました。自分のこれまでのキャリアを農業でも活かしたいという思いから、お客様の顔が見える直接販売を開始。さらに、十勝管内の女性農業者からなる「農と暮らしの委員会」を設立するなどの活動を行っています。

農と暮らしの委員会では「女性農業者が自ら役割を見つけ、互いに情報交換が気軽にできるネットワークの創造」をコンセプトとし、会員のレシピを用いた食べれるマルシェの開催や勉強会などの活動を続けています。

これからも、誰もが自分らしく・どう在りたいか、を表現しやすく。そして、自身の幸せの追求をできる組織づくりを行って参りたいと思っております。



<輝く女性のチャレンジ賞> 大岩 真由美 氏

<輝く女性のチャレンジ賞> 堀田 悠希 氏



揮毫 渡辺 美明 氏

これまでの受賞者 (※敬称略順不同)

R4 (2022)	輝く女性のチャレンジ賞	老田よし枝 (石狩レッドフェニックス 代表 石狩市)
	輝く北のチャレンジ賞	くしろ子育てネットワーク Haport (代表 伊藤美也子 釧路市)
R3 (2021)	輝く女性のチャレンジ賞	和田順子 (good food, good life 代表 札幌市)
	輝く北のチャレンジ賞	知床スマイル・エコプロジェクト (羅臼町)
R元 (2019)	輝く女性のチャレンジ賞	沼口奈美子 (社会福祉法人ふるさと介護員養成研修センター管理者 帯広市)
	輝く女性のチャレンジ賞	大友彩加 (一般社団法人営業部女子課の会北海道花咲か特派員 旭川市)
H30 (2018)	輝く女性のチャレンジ賞	牧野准子 (障がい当事者講師の会すぷりんぐ代表、ユニバーサルデザイン(有)環工房 代表取締役 札幌市)
	輝く女性のチャレンジ賞	大海恵聖 ((株)エムブイピークリエイティブジャパン 代表取締役 札幌市)
H29 (2017)	輝く女性のチャレンジ賞	辻川恵美 (NPO 法人木と風の香り 代表 苫小牧市)
	輝く北のチャレンジ賞	津軽海峡マグロ女子会 (北海道側とりまとめ 杉本夏子 松前町ほか)
H28 (2016)	輝く女性のチャレンジ賞	折谷久美子 (NPO 法人スプリングボードユニティ 21 代表 函館市)
	輝く女性のチャレンジ賞	上野美幸 (株式会社ヨシダホーム 代表取締役社長 音更町)
H27 (2015)	輝く女性のチャレンジ賞	長岡行子 (出張理美容サービス VESS 代表 帯広市)
	輝く北のチャレンジ支援賞	釧路公立大学皆月研究室 マタニティ・育児支援アプリ開発 (代表 皆月昭則 釧路市)
H26 (2014)	輝く北のチャレンジ賞	釧路モカ女性プロジェクト (代表 森崎三記子 釧路市)
	輝く北のチャレンジ支援賞	株式会社ダイナックス (代表取締役社長 福村景範 千歳市)
H25 (2013)	輝く女性のチャレンジ賞	廣瀬久美 (株式会社富良野タクシー 介護・福祉ショップ経営 富良野市)
	輝く北のチャレンジ支援賞	旭川医科大学 二輪草センター (センター長 山本明美さん 旭川市)
H24 (2012)	輝く北のチャレンジ賞	ふるさと倶楽部「ガル」(代表 田中照子 石狩市)
	輝く北のチャレンジ賞	高齢者コミュニティビジネス団体 麻の会 (代表 赤崎壽子 白老町)
H23 (2011)	輝く女性のチャレンジ賞	小梅洋子 (かあちゃん食堂「たまりば」経営 江差町)
	輝く北のチャレンジ賞	不登校・登校拒否と向き合う親の会「はるにれの会」(共同代表 清水マチ子、川尻博恵 帯広市)
H22 (2010)	輝く女性のチャレンジ賞	惣万栄子 (NPO 法人「利尻ふる里・島づくりセンター」職員 利尻町)
	輝く北のチャレンジ賞	東鷹栖食品加工販売協議会 (代表 松倉洋子 旭川市)
H21 (2009)	輝く女性のチャレンジ賞	梅木あゆみ ((有)コテージガーデン代表取締役 月形町)
	輝く北のチャレンジ賞	本町かみさん会 (会長 村田陽子 石狩市)
H20 (2008)	輝く男性のチャレンジ賞	坂田秀明 (置戸町観光協会事務局長 置戸町)
	輝く北のチャレンジ賞	レディース 100 年の森 林業グループ (代表 鷹嘴充子 南富良野町)
	輝く北のチャレンジ支援賞	札幌市立藤の沢小学校保護者と教師の会 (会長 星卓志 札幌市)
H19 (2007)	輝く女性のチャレンジ賞	湯浅優子 (「つっちゃんと優子の牧場のへや」経営 新得町)
	輝く女性のチャレンジ賞	谷あゆみ (ばんえい競馬調教師、谷厩舎経営 帯広市)
	輝く女性のチャレンジ賞	川上博美 ((株)コサイン社員 旭川市)
H18 (2006)	輝く女性のチャレンジ賞	斎藤ちず (NPO 法人「コンカリーニョ」理事長 札幌市)
	輝く女性のチャレンジ賞	岡田ミナ子 ((有)トゥリリアム・オカダ・ファーム取締役 遠軽町)
	輝く女性のチャレンジ賞	古内一枝 ((株)スポーツショップ古内取締役 札幌市)
H17 (2005)	輝く女性のチャレンジ賞	田澤由利 ((株)ワイズスタッフ代表取締役 北見市)
	輝く北のチャレンジ賞	NPO 法人お助けネット (代表 中谷通恵 白老町)
	輝く北のチャレンジ賞	西川マザーウッズ (会長 船越孝子 静内町)
H16 (2004)	輝く女性のチャレンジ賞	星川光子 (NPO 法人「いぶりたすけ愛」理事長 登別市)
	輝く男性のチャレンジ賞	馬淵悟 (北海道東海大学教授 札幌市)
	輝く北のチャレンジ賞	株式会社アイワード (代表取締役 木野口功 札幌市)